

## 新たな道を歩み出す門出を祝して

第112回

# 卒業式 挙行



### 生命歯学部

112回卒 茂木 雄嗣

令和5年3月3日(金)、日本歯科大学生命歯学部112回生の卒業式が執り行われました。コロナの影響により式の規模が縮小してしまいましたが、今年度は保護者の参列ができ、親・家族・保護者に卒業の姿を見せることができたことは大変嬉しく思っております。

残念なことに校友会・歯学会入会歓迎会は中止になってしまいました。しかし、歯科医師としてこれからは歯を治すだけでなく、様々な知識を持ち、たくさんの人との連携が大変重要になっていくといわれているなかで、校友会のようなたくさんの先生との交流や勉強の機会をいただけることを大変嬉しく思っております。そして、自分自身も校友会の一員という自覚を持ち、将来自分も後輩のために役に立てるような歯科医師を目指していきたいと思っております。今後ともよろしくお願いいたします。



### 新潟生命歯学部

112回卒 坂井 陽

令和5年3月1日、卒業式を迎えました。今年は人数制限があるものの、保護者の方々にもご参列いただくことができました。

振り返ると勉強も苦手且不器用な私にとって、試験も実習も苦労した6年間でしたが、卒業できたのはご指導いただいた先生方や諸先輩方、支えてくれた友人たちのお陰です。大学で学んだことを忘れず、「第112回卒業」という証に恥じぬよう、これから立派な歯科医師を目指して精進していこうと思います。



**新潟生命歯学部**

新潟生命歯学部バレー部は現在学部生13名、短大生3名で活動しています。コロナ禍以前は、春に新入生歓迎会や東京校との合同合宿、夏には歯学体育大会など様々なイベントがありました。また、新潟市各地で開催される9人制バレーボール大会にも出場し、最後の大会では準優勝という成績を収めました。



新潟生命歯学部4年  
八百坂 温

現在は新型コロナウイルスの影響で、大会に参

加できない年が続いています。

しかし、学校での練習は少人数で行うなどの対策をとることで徐々に活動機会が増えてきており、少しずつですがコロナ禍以前の部活動に近づいていると実感しています。バレー部には頼りになる在籍中の先輩だけでなく、現在、歯科医師として活躍されている元バレー部の卒業生も多くいます。もし実習や日々の勉強で悩んでいることがあれば、必ず助けになってくれます。

経験者の方はもちろん未経験の部員も多くいますので、プレーヤー希望でもマネージャー希望でも、興味があればぜひ入部してください。



**生命歯学部**

生命歯学部バレーボール部は月曜日と木曜日の週2日で活動をしています。現在部員数は男子11人、女子7人、マネージャー5人の計23人です。

今年度から部活が再開となり、11月には関東医歯薬リーグも開催されました。私たち生命歯学部は男子は現在5部で1勝3敗という結果になり、今回は5部残留となりました。



生命歯学部3年  
都筑 雄人

女子は予選リーグ1勝2敗で予選リーグ敗退という結果になりました。夏休みに先輩が引退し、新チームとなり初めての試合でしたが、男女共に楽しんで試合ができて、今後の課題を見つけ

る良い機会になったと思っています。

バレーボール部は男女とも仲が良く、新型コロナウイルスが流行する前は部活終わりには部員みんなでご飯に行ったり、夏休みにはディズニーランドに行ったりと部活以外でも部員同士との交流が多かったです。新型コロナウイルスが収まったらまた行いたいと思っています。

練習中はみんな真剣に練習をし、遊ぶときはみんなで楽しむといったメリハリもあり、とても雰囲気の良い部活です。初心者の部員も多く、先輩が優しく教えてくれます。私自身もバレーボール未経験で入部しました。経験者はもちろん、未経験者でバレーボールに興味のある人は是非一度体育館に見学しに来てください。部員一同お待ちしております。



**国家試験体験記**

**私**は第115回歯科医師国家試験を受験しました。現在は日本歯科大学新潟病院で臨床研修を行い、歯科医師として第一歩を踏み出したところです。歯科医師を志す皆さんに、私の体験が少しでも参考になればと思います。

私は歯科衛生士免許を取得したのち、歯学部で2年次編入しました。5年までは、授業中にプリントや教科書に書き込み、後で見返した時にポイントを拾い出せるようにしておき試験前にノートをまとめるという、定期試験をクリアするための勉強をしていました。歯科衛生士の土台があったため、なんとか進級できていましたが、6年になり、この勉強法は点数に結び付かなくなりました。伸び悩

んでいた時、先生からアドバイスを受け、時間を区切りながら、国家試験全範囲の「問題演習」「暗記項目のまとめ」「暗記」という3つの作業をローテーションするように勉強法を変えました。問題演習は国家試験問題を5年分繰り返して解き、暗記事項は図や表で端的にまとめました。暗記の際は単語帳アプリも併用しました。暗記の地道な作業が嫌いでしたが、時間を設定することで集中できました。この勉強法にしてから約2ヶ月後の試験では得点が30点近く上がり、分野別の点数の偏りも減りました。国家試験では広い知識や、時流を捉えることが求められていると感じます。授業から新しい情報を入れつつ、偏らずに知識を習得する

よう心がけると良いかと思えます。

最後に、国家試験に取り組む仲間や、相談に乗ってくれる先生や家族・友人がいることも私にとってプラスに働きました。試験を受けるときは一人の戦いかもしれませんが、チーム医療が重要視される中、周囲の人々を理解し協力することは、歯科医師として活躍するための大切なスキルの一つだと思います。周囲への感謝、協力を忘れず勉学に励んでいただけたらと思います。

皆様のご健闘をお祈りしております。



新潟病院  
臨床研修歯科医  
竹内 千紘  
(111回)

# 学術フォーラム2023開催のお知らせ

学生さんは  
無料で受講  
できます

開催日程: 令和5年4月15日(土)正午～5月14日(日)正午まで  
開催様式: オンデマンド配信

歯学部学生として自分が今、母校で学んでいる事柄が将来どのように役に立っていくのか。それを感じさせてくれる場となるのが、年に1回開催される「学術フォーラム」です。未来の皆さんは自身の持てる全てを動員し、患者を診ていくこととなるでしょう。この学術フォーラムはそんな臨床の場におけるスペシャリストたちが持つ、最も大事な事柄、進んだ知識や技術を学べる貴重な機会です。歯科医学の入り口に立つ低学年の学生さん

にはまだなかなか見えにくいところを覗かせてくれる、臨床実習を経験している高学年の学生さんにはより興味深いところへ引き込んでくれるでしょう。しかも、講師の多くは日々大学キャンパスで過ごす皆さんの身近にいる「あの人たち」です。いつもとは違った先生たちの思いを感じられる、また、学生として学んでいることの意義を感じられる有意義な時間となるでしょう。さらに、今年はオンデマンド形式開催なので、

申込期限:  
令和5年3月15日～  
令和5年4月21日(金)



学術フォーラム2023  
申込フォーム QRコード

受講の際、場所や時間を気にする必要がありません。是非、気軽に参加してみてください。皆さんの好奇心を刺激してくれること間違いなし! ですから。

	氏名	卒回	所属	職階	演題
1	丸茂 義二	69	日本歯科大学	名誉教授	顎位の謎は舌骨で解明できる
2	五十嵐 勝	69	生命歯学部 歯科保存学講座	教授	NiTiロータリーファイルを使うと何が変わるの?
3	沼部 幸博	72	生命歯学部 歯周病学講座	教授	歯周病の新分類とは? -変わりゆく歯周治療-
4	大森 みさき	80	新潟病院 総合診療科	准教授	歯周組織再生剤「リグロス」を用いて根分岐部病変や骨縁下ポケットの改善を図る際のポイント
5	岩田 洋	85	附属病院 放射線・病理診断科	准教授	異常所見を見落とさないために! ～当科の画像検査中に発見された偶発所見～
6	篠原 健一郎	85	生命歯学部 歯科麻酔学講座	講師	歯科チェアサイドでの生体情報モニタの活用のための超基本事項再確認 2023
7	村樫 悦子	85	生命歯学部 歯周病学講座	講師	歯周治療に歯科用レーザーを使用してみませんか?
8	田中 聖至	86	新潟生命歯学部 小児歯科学講座	准教授	咬合誘導前期の口腔機能発達不全症
9	河合 泰輔	87	生命歯学部 歯科放射線学講座 附属病院 放射線病理診断科	教授	良い画像とは? ～日常のデンタル・パノラマをさらに活かすために～
10	河合 貴俊	100	附属病院 総合診療科2	講師	直接法コンポジットレジン修復の勘所
11	石田 祥己	100	生命歯学部 歯科理工学講座	講師	モノリシックジルコニアの現状
12	前田 祐貴	104	附属病院 総合診療科3	助教	円滑な医療連携を行うための、紹介状・照会状の書き方について
13	長谷川 達也	105	附属病院 総合診療科1	助教	今こそ知りたいマイクロエンドドンティクス
14	富永 毅	特	附属病院 歯科技工室	医療職員 (歯科技工士)	テンポラリークラウン 形態付与のコツ

## 学生短信 Niigata



新潟生命歯学部4年  
中嶋 沙綾

私は音楽大学を卒業したのち、日本歯科大学に編入しました。音楽大学では、毎週のレッスンやコンクールに向けての練習が中心となる生活でした。聴いてくださる人の心に寄り添う音楽を奏でること、一音一音の音色にこだわることを大切にしていました。歯科医療も、心に寄り添うこ

## 臨床実習に向けて

とは同じだと感じています。患者さんの心に寄り添った歯科治療を提供することで、お口の中の健康を取り戻すだけでなく、全ての患者さんのQOLの向上につながればと思っています。第4学年における実習では、来年度からの臨床実習に向けた基礎的技術の習得と医療人としてのコミュニケーション能力を養っています。一つ一つの実習を丁寧に、正確に成し遂げることを念頭に取り組んでいます。まだまだ未熟で

はありますが、将来広い視野を持った歯科医師として働くことができるよう、探究心を忘れずに今後も取り組んでいきたいと思っています。



東京

## 『高齢者診療の基本』

著：橋本 浩

出版社：中外出版

出版年月：2022/09 請求記号：WT100/H38

登録番号：100038906

本書は高齢者についての基礎的な知識や一般成人との違いなどを様々な症状とともに紹介しています。高齢の患者さんを診療する機会が増えていくなかで、押さえるべきポイントや起こりやすい症状が詳しく記載されています。また、治療の実験をもとに書かれたコラムは、読み物としてもお勧めです。



### ●図書館開館情報

開館情報はQRコードから閲覧ください。

新潟

## 『歯科医師のための皮膚科学 第3版』

監修：山根 源之 編集：高橋 慎一 他

出版社：医歯薬出版

出版年：2023

請求記号：D9-Y

登録番号：000140640

第2版から18年ぶりの改訂です。最新の皮膚科学の知見を反映した内容となっており、歯科からみた皮膚科との連携に必要な情報がわかりやすくまとまっています。歯科医師国家試験やCBTで問われがちな領域を意識した構成となっており、病理所見と肉眼所見の組み合わせで、病理学もあわせて学ぶことができるなど、参考書としても役立つ1冊かと思えます。



### ●図書館開館情報

平日 9:00~18:00 第2水曜日 12:00~18:00 土曜日 終日閉館  
貸出・返却・閲覧のみの利用になります。

図書館からの  
推薦図書

## 入会オリエンテーションが開催されました

### 新潟生命歯学部

6年生に対し、新潟生命歯学部では令和4年12月1日(木)に日本歯科大学校友会、歯学会入会オリエンテーションが開催されました。新潟生命歯学部は佐藤聡教務部長より、校友会の成り立ちや歴史に加え、卒業後の起こりうる問題に対応するには入会の必要性が不可欠であることの説明を受けました。新規加入会員は学術フォーラムに加えて、D Museも参加無料であることを説明しました。また終了後、全員の学生が、校友会・歯学会入会の申込書に記入し、提出しました。



### 生命歯学部

令和4年11月25日(金)学士試験後のやや落ち着かぬ生命歯学部6年生に対し、日本歯科大学校友会・歯学会入会オリエンテーションが本学8階富士見ホールにて開催されました。まず、志賀博歯学会会長より歯学会の意義について学術的側面を主にして説明があり、引き続き、石川明子校友会常務理事から校友会についてのプレゼンテーションがなされました。ここでは校友会組織の歴史と会員である意義を、卒業後ご自身や周囲にあった様々なエピソードも交えて話され、未来の校友会会員候補の心に訴えるものでした。

閉会に際し、全ての参加学生から入会申込書が提出され、オリエンテーションは終了となりました。



## 臨床研修施設ご紹介

### 【第5回】

医療法人社団健医会  
西砂歯科医院



東京都 立川市開業  
谷津 世昭  
(97回)

医療法人社団健医会 西砂歯科医院は、東京都立川市に位置し、法人発足以来、地域のかかりつけ医として約50年にわたり、年中無休の体制で、日夜診療に従事してまいりました。子供からお年寄りまで、患者様の年代は幅広く、それぞれのライフステージにあわせた診療、

地域の皆様に安心して通っていただける環境づくりを心掛けております。

さて、当院は臨床研修施設として、歯科大学11施設、歯科衛生士学校2校と提携し、研修歯科医、及び実習生の受け入れを行っております。そうした背景から時期にもよりますが、他大学から来た研修歯科医同士の交流も盛んで、お互いにコミュニケーションをとりながら、和気あいあいと、研修に励んでおります。これまでに約100名程(うち半数は、日本歯科大学からの受け入れ実績)の研修歯科医を受け入れてまいりました。

研修歯科医としての1年は、ひとりの社会人としてはもとより、今後の長い歯科医師人生の

基盤となる大切な期間になります。指導に当たる私たちとしても、そのような責任と覚悟をもって、職員一同、全力でサポートさせていただくよう心掛けております。たとえば、「最善の治療とは何か？」などといった問いに、その答えは一つではないでしょう。しかし私たちは、皆様が、常に患者様の立場にたって考え、その答えを見つけるために研鑽する事を礎とする歯科医師に育っていただきたいと願っています。

不安や心配も多くあると思います。指導歯科医によるマンツーマンでの指導体制をベースに、研修期間を通じて1症例でも多くを経験し、基本的なひと通りの診療技能を体得していただく

事を指導目標としております。しかしまずは、はじめて臨床の現場に立つ喜びを実感していただき、その初心を忘れずに邁進していただききたいと願っております。



校友の 歴史の重さ 手渡して 頼むぞ後輩 母校の未来 伝統を 守ってゆきます 我々も 富士見・浜浦 熱き心で

